

第8回 プレイエル & エラール ありがとうコンサート

2015年5月10日(日) 午後1時30分～ 於：カフェプレイエル

使用ピアノ：Pleyel No.174215 1923年 / Erard No.95463 1909年

プログラム (順不同)

- ① 沖 由美子(安曇野市明科) レット・イット・ビー ジョン・レノン
- ② 脇田博隆(箕輪町) ト調のメヌエット ベートーヴェン
ワルツ イ短調 遺作 ショパン
- ③ 関崎千奈美(麻績村) インベンション1番、13番 バッハ/子犬のワルツ ショパン
- ④ 牛越美音(生坂村) かえるのがっしょう ドイツ曲 / チューリップ 井上武士
- ⑤ 林 博子(安曇野市豊科) 夜想曲 ノクターン Op 9-2 ショパン
- ⑥ 岩永晃一(松本市) 愛の歌 Op 7-1 スーク
- ⑩ 福 島 敬、智恵子(松本市波田) 春の小川 文部省唱歌
ランチタイム・マーチ 北村俊彦/ 涙そうそう BEGIN
- 森田 宏(塩尻市) ノクターン 20番 ショパン / プレリユード バッハ
- 横山暁子(松本市) 《大地の歌》より 序曲、種蒔き セヴラック
- 青山征二(塩尻市) 泉のほとりの妖精 H. カスキ
- 堀 珠紀(松本市) 夢 ドビュッシー
- 横水綾一(松本市) 月の光 ドビュッシー
- 桑原貴紀(塩尻市) 匠 TAKUMI 松谷 卓
- 中田恵子(飯山市) トロ行進曲 モーツァルト / トロ行進曲 JAZZ ファジル・サイ編曲
- 西牧亜由美(松本市) ピアノソナタ第17番「テンペスト」3楽章 ベートーヴェン
- 米谷亜由美(京都市) ワルツ Op69-1 ショパン
- 横水恵理子(松本市) 即興曲 Op142-2 シューベルト
- 鈴木泰男(東京都) ノクターン第8番、第16番 ショパン
- 坂上朗子(松本市波田) 《グリーク小品集》より 妖精の踊り グリーク
VALSE 3 岡島雅興
- 山田隆二(八王子市) ブラジル風バッハ第4番より コーラル「密林の森」 ウィラ・ウイオス
- 村島博子(安曇野市堀金) ロミオとジュリエット ニーノ・ロータ
- 北中淑乃(安曇野市堀金) ソナチネ第1番 Op13 カバレフスキー
- 世古悦子(安曇野市穂高) シンコペーテッドクロック Leroy Andersons
- 田中邦子(塩尻市) 明日に架ける橋 ポール・サイモン
- 中村昌子(安曇野市三郷) 戦場のメリークリスマス 坂本龍一
- 平瀬和子(安曇野市豊科) ピアノソナタ第8番「悲愴」2楽章 ベートーヴェン
- 松尾靖子(安曇野市三郷) トムとジェリー 上原ひろみ
- 古畑博子(松本市波田) アヴェ・ヴェルム・コルプス モーツァルト(リスト編曲)
- 青木一寿(松本市) 一本桜 黒うさ

クラシカルなピアノ演奏

波田のカフェで29人

松本市波田のカフェ
レイエル&ギャラリーや
ましろ（古畑博子さん経
営）でこのほど、所蔵す
る二つのアンティークピ
アノを希望者に奏でて

らう「ありがとうコンサ
ート」が開かれた。松本
地域を中心に県内外から
29人が参加し、クラシッ
ク曲などを演奏した。
ともにフランス製のプ

レイエル（1923年製
造）とエラー（190
9年製造）を演奏した。
参加者は、持ち時間の8
分以内で好きな曲を奏で
た。弾き終わると会場か
ら温かい拍手が送られて
いた。

平成20年に始め、8回
目となった。演奏した塩
尻市塩尻町の田中邦子さ
ん（54）は「クラシカル
なピアノを弾けるとても
貴重な時間になった」と
喜んでいた。

（赤羽啓司）



アンティークピアノを奏でる参加者

